

子ども・子育て支援に関するアンケート調査 ～ご記入にあたって～

皆様には、日頃より市政にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

福生市では、子育ての喜びが実感できるまちを目指し、子ども・子育て支援新制度開始に伴う事業計画として、「福生市子ども・子育て支援事業計画」（平成27～31年）を策定し、子育て支援施策を推進しております。

次期計画の策定にあたり、子育て支援に関するサービスの利用状況や今後の利用希望等を把握するため、アンケート調査を実施させていただきます。

すべて無記名でお答えいただくため、個人が特定されることはありません。また、お答えを他の目的に使用することはありません。

ご多忙のこととは存じますが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

平成30年10月

福生市長 加藤 育男

1 調査の対象者

小学生児童（6歳～11歳 1,200人無作為抽出）

※平成30年●月●日現在の住民基本台帳から抽出しています。

2 ご記入にあたってのお願い

- ご回答は、宛名のお子さんの保護者が、ご記入ください。
- 調査票の頁数が多くありますが、回答していただく方を限定している設問もありますので、最終頁までご回答くださいますようよろしくお願いいたします。
- 番号を選ぶところでは、当てはまる項目の番号を、指定の数だけ○で囲んでください。
- 時刻を記入するところでは、当てはまる時間を、24時間表記で記載してください。
（例）9時～18時、17時まで
- ご記入いただいた調査票は、同封いたしました返信用封筒に入れて、
●月●日（●）までにご返送ください。（切手は不要です。）
- 調査内容についてご不明な点がございましたら、下記までお問合せください。

【お問い合わせ】福生市子ども家庭部 子ども育成課 電話：042-551-1733（直通）

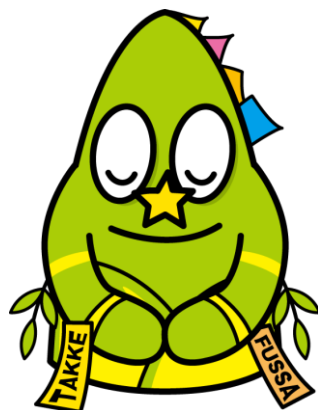
FAX：042-551-2133

※「子ども・子育て支援新制度」の趣旨・考え方

- 子ども・子育て支援新制度は、急速な少子化の進行、家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、子どもや保護者に必要な支援を行い、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を実現することを目的としています。
- 子どもの成長においては、乳児期におけるしっかりとした愛着形成を基礎とした情緒の安定や他者への信頼感の醸成、幼児期における他者との関わりや基本的な生きる力の獲得、学童期における心身の健全な発達を通じて、一人ひとりがかけがえのない個性ある存在として認められるとともに、自己肯定感を持って育まれることが重要です。子ども・子育て支援新制度は、社会全体の責任として、そのような環境を整備することを目指しています。
- 子ども・子育て支援は、以上のような考え方をもとに、保護者には子育てについての第一義的責任があることを前提としつつ、保護者が子育てについての責任を果たすことや、子育ての権利を享受することが可能となるような支援を行うものです。
地域や社会が保護者に寄り添い、子育てに対する負担や不安、孤立感を和らげることを通じて、保護者が自己肯定感を持ちながら子どもと向き合える環境を整え、親としての成長を支援し、子育てや子どもの成長に喜びや生きがいを感じることができるような支援を目指しています。

アンケート調査票に使われている用語の定義

○教育：家庭での教育を含めた広い意味で用いています。



より良い計画づくりのために、
アンケート調査への回答にご協
力をお願いします。

福生市公式キャラクター「たっけー☆☆」

お住まいの地域についてうかがいます。

問1 あなたがお住まいの町名をお書きください。

福生市 ()

封筒の宛名のお子さんをご家族の状況についてうかがいます。

問2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。()内に数字でご記入ください。

平成()年()月生まれ

問3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を()内に数字でご記入ください。お2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、末子の方の生年月月をご記入ください。

きょうだい数()人 末子の生年月 平成()年()月生まれ

問4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問6 宛名のお子さんを含めて家族は何人ですか。

※単身赴任・入院・入所の方など、家計を一緒にしたり、定期的に帰宅する方は家族の人数に含めて回答してください。

家族の人数(あなたを含めて) _____人

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子育ての環境についてうかがいます。

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|------------------------------------|---|---------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } | 【問8-1へ】 |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } | 【問8-2へ】 |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | | |
| 5. いずれもない ---▶ | | 【問9へ】 |

問8-1 問8で「1」または「2」に○をつけた方にうかがいます。

祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（

【問9へ】

問8-2 問8で「3」または「4」に○をつけた方にうかがいます。

友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の精神的な負担や時間的制約が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他（

問9 宛名のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. いる／ある---▶ 【問9-1へ】 2. いない／ない---▶ 【問10へ】

問9-1 問8で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

お子さんの子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰（どこ）ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 祖父母等の親族
2. 友人や知人
3. 近所の人
4. 子育て支援施設（子ども家庭支援センター等）
5. 保健センター・保健所
6. 保育士・幼稚園教諭
7. 小学校教諭
8. 学童クラブ指導員
9. 児童館職員
10. ふっさっ子の指導員
11. 民政委員・児童委員
12. かかりつけの医師
13. 塾などの習い事の先生
14. インターネット・SNS
15. その他（

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます。

問 10 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

（1）母親【父子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | 【(1) - 1へ】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
産休・育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
産休・育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | 【(2) へ】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

（1） - 1 **（1）で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

（1） - 2 **（1）で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。
時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず（例）8時～18時のように、24時間制でお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。）

家を出る時刻（ ）時ごろ 帰宅時刻（ ）時ごろ

（2）父親【母子家庭の場合は記入は不要です】当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|---|------------|
| 1. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | 【(2) - 1へ】 |
| 2. フルタイム（1週5日程度・1日8時間程度の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | |
| 3. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しており、
育休・介護休業中ではない | |
| 4. パート・アルバイト等（「フルタイム」以外の就労）で就労しているが、
育休・介護休業中である | |
| 5. 以前は就労していたが、現在は就労していない | 【問 12 へ】 |
| 6. これまで就労したことがない | |

（2） - 1 **（2）で「1～4」（就労している）に○をつけた方にうかがいます。**

1週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間（残業時間を含む）」をお答えください。
就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（ ）内に数字でご記入ください。

1週当たり（ ）日 1日当たり（ ）時間

(2) - 2 (2)で「1~4」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず(例)8時~18時のように、24時間制でお答えください。()内に数字でご記入ください。

家を出る時刻()時ごろ 帰宅時刻()時ごろ

問11 問10の(1)または(2)で「3」、「4」(パート・アルバイト等で就労している)に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問12へお進みください。

フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1) 母親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

(2) 父親

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問12 問10(1)または(2)で「5.以前は就労していたが、現在は就労していない」または「6.これまで就労したことがない」に○をつけた方にうかがいます。該当しない方は、問13へお進みください。

就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する()内に数字でご記入ください。

(1) 母親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり()日 1日当たり()時間 |

(2) 父親

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)
 2. 1年より先、一番下の子どもが()歳になったところに就労したい
 3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態
- | |
|-----------------------------|
| ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| イ. パートタイム, アルバイト等(「ア」以外) |
| →1週当たり()日 1日当たり()時間 |

宛名のお子さんの病気の際の対応についてうかがいます。

問 13 この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで小学校へ行けなかったことはありますか。

1. あった ---▶ 【問 13-1へ】 2. なかった ---▶ 【問 14へ】

問 13-1 宛名のお子さんが病気やけがで小学校へ行けなかった場合に、この1年間に行った対処方法として当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの日数についても（ ）内に数字でご記入ください。(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

1年間の対処方法	日数
1. 父親が休んだ	() 日
2. 母親が休んだ	() 日
3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった	() 日
4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた	() 日
5. 病児・病後児の保育を利用した	() 日
6. 両親の代わりに家庭で子どもの世話するサービスを利用した	() 日
7. ほっとサービスやファミリー・サポート・センターを利用した	() 日
8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	() 日
9. その他 ()	() 日

【問 13-5へ】

問 13-2 問 13-1で「1」「2」のいずれかに回答した方にうかがいます。

その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思われましたか。当てはまる番号1つに○をつけ、日数についても（ ）内に数字でご記入ください。なお、病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけ医の受診が必要となります。

1. できれば病児・病後児保育施設等を利用したい ⇒ () 日 ---▶ 【問 13-3へ】
 2. 利用したいとは思わない ----▶ 【問 13-4へ】

問 13-3 問 13-2で「1.できれば病児・病後児保育施設等を利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

上記の目的で子どもを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われませんか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 他の施設(例：幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業
 2. 小児科に併設した施設で子どもを保育する事業
 3. 地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業
 (例：ファミリー・サポート・センター等)
 4. その他 ()
- 【問 14へ】

宛名のお子さんの放課後の過ごし方についてうかがいます。

問 15 宛名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。また、「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間も（ ）内に数字でご記入ください。時間は必ず（例）18時のように24時間制でご記入ください。

「学童保育」…保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下、子どもの生活の場を提供するものです。事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。※福生市では「学童クラブ」と呼ばれています。

1. 自宅	週（ ）日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週（ ）日くらい
3. 習い事（ピアノ教室、サッカークラブなど）	週（ ）日くらい
4. 学習塾	週（ ）日くらい
5. 児童館 ※1	週（ ）日くらい
6. ふっさっ子の広場※2	週（ ）日くらい
7. 学童クラブ※3	週（ ）日くらい → 下校時から（ ）時まで
8. ファミリー・サポート・センターのサービス	週（ ）日くらい
9. 公園	週（ ）日くらい
10. 図書館	週（ ）日くらい
11. その他（ ）	週（ ）日くらい

※1 児童館で行う学童クラブを利用している場合は「6」に回答

※2 「ふっさっ子の広場」…ふっさっ子の広場は、放課後に小学校内の施設や校庭を利用し、安全な見守りの中で、子どもが安心して楽しくすごせる「学び・体験・交流」の場です。（利用には登録が必要です）

※3 福生市では、学童クラブの入所対象を小学校1～6年生としています。

※4 「ファミリー・サポート・センター」…育児の援助をしてほしい方（依頼会員）と育児の援助ができる方（提供会員）が会員となり、地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織（有償ボランティア）です。

問 16 宛名のお子さんについて、現在、学童クラブを利用していますか。また、利用している方は、何年生まで利用したいですか。

1. 利用している	→ 現在（ ）年生で、（ ）年生まで利用したい
2. 利用は考えているが利用していない	
3. 利用していない	

問 17 問 16 で「3. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

宛名のお子さんについて、今後、学童クラブを利用したいですか。また、何年生まで利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 今後利用したい	→ 現在（ ）年生 利用したい学年（ ）年生から（ ）年生まで
2. 今後も利用したくない	

問 18 普段は学童クラブを利用していない方にお聞きします。

夏休み期間限定の学童クラブがあった場合、利用したいですか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 利用してみたい	2. 利用する必要はない
------------	--------------

あなたの子育てについてうかがいます。

問 19 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか、それとも辛いと感じることが多いと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|-------------------|--------------------------------|
| 1. 楽しいと感じることの方が多い | 2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある |
| 3. 辛いと感じることの方が多い | 4. わからない |
| 5. その他 () | |

問 19-1 問 19 で「1. 楽しいと感じることの方が多い」「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」と回答した方にうかがいます。

子育てが楽しいと思う理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-----------------------|------------------|
| 1. 子どもの成長が目に見える | 2. 子どもがかわいい |
| 3. 自分を信頼してくれる(求めてくれる) | 4. 自分自身も一緒に成長できる |
| 5. その他 () | |

問 19-2 問 19 で「2. 楽しいと感じることと、辛いと感じることが同じくらいある」「3. 辛いと感じることの方が多い」と回答した方にうかがいます。

子育てが辛いと思う時は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------|-------------------|
| 1. 時間などの制約や自由な時間が阻害される時 | 2. 子育てが思い通りにならない時 |
| 3. 身体や精神的な疲れがある時 | 4. 協力者や相談者がいない時 |
| 5. 子どもが病気の時 | 6. 自分が病気の時 |
| 7. その他 () | |

問 20 子育てに関して、不安や負担などを感じることはありますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|-------------------------------------|-----------------------|
| 1. 子どもの健康に不安がある | 2. 子どもの発育・発達に不安がある |
| 3. 子どもの食事や栄養に不安がある | 4. 子どもの教育に不安がある |
| 5. 学校での教育内容が変わってきていることに不安がある | 6. 子どものしつけに不安がある |
| 7. 子どもの友だちづきあいに不安がある | 8. 子どもの将来の進路について不安がある |
| 9. 配偶者の協力が少ない | 10. 配偶者と子育ての意見が合わない |
| 11. 子育てにかかる経済的な負担が大きい | |
| 12. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれない | |
| 13. 配偶者以外に子育てを手伝ってくれる人がいない | |
| 14. 地域の子育て支援サービスの内容や利用・申込方法がよくわからない | |
| 15. 住宅が狭い | 16. 相談相手がいない |
| 17. その他 () | |
| 18. 不安や負担などは感じない | |

問 21 あなたは、子どもたちの安全・安心な学校での生活の充実のために、どのような防犯上の取組が必要だと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------------|
| 1. 地域ぐるみのパトロールなど子どもを犯罪等から守るための取組 |
| 2. 犯罪にあいそうになった時の対応についての教育 |
| 3. 不審者の侵入防止など、学校の安全対策 |
| 4. 通学路の安全対策 |
| 5. その他 () |
| 6. 特にない |

問 22 一人ひとりに応じた支援の充実のために、どのような取組が必要だと思いますか。当てはまる番号3つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| 1. すべての子どもたちが共に学ぶことができる教育の充実 | 2. 乳幼児期からの一貫した支援体制の整備 |
| 3. 子ども一人ひとりの実態に応じた相談体制の強化 | 4. 特別支援学級等での専門的な教育の充実 |
| 5. 授業中の個別の配慮、放課後や授業中などの特別な個別指導 | 6. 教職員の専門性の向上 |
| 7. 障害のある児童・生徒に配慮した施設・設備の充実 | 8. 障害に対する理解を深めるための学習の充実 |
| 9. 人的（人員）配置の充実 | 10. その他（ ） |
| 11. わからない | 12. 特にない |

問 23 子育てをする中で、どのような支援・対策が有効と感じていますか。当てはまる番号3つに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------|-------------------------|
| 1. 地域における子育て支援の充実 | 2. 保育サービスの充実 |
| 3. 子育て支援のネットワークづくり | 4. 地域における子どもの活動拠点の充実 |
| 5. 妊娠・出産に対する支援 | 6. 乳児の育児に対する支援 |
| 7. 子どもの教育環境 | 8. 子育てしやすい住居・まちの環境面での充実 |
| 9. 仕事と家庭生活の両立 | 10. 子どもを対象にした犯罪・事故の軽減 |
| 11. 特別な支援を要する児童への支援 | |
| 12. 特別な支援を要する児童のための療育施設の設置 | |
| 13. 不妊治療費等の助成 | |
| 14. その他（ ） | |

問 24 福生市は子育てしやすいまちだと思いますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。その理由もご記入ください。

- | | |
|--------------------|---|
| 1. そう思う(理由:) |) |
| 2. ある程度そう思う(理由:) |) |
| 3. あまりそう思わない(理由:) |) |
| 4. そう思わない(理由:) |) |
| 5. わからない(理由:) |) |

問 25 あなたは「ふっさ子育てまるとくカード」を知っていますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

※「ふっさ子育てまるとくカード」とは…地域と市が一体となって子育てをするため、中学生以下の子どもまたは妊婦がいる世帯へ発行されています。市内約170の協賛店で提示をすると、協賛店独自のさまざまな特典（サービス）が受けられます。

- | | |
|--------------------------------|----------|
| 1. 知っており、利用している -----▶【問25-1へ】 | |
| 2. 知っているが、利用していない | } 【問26へ】 |
| 3. 知らない | |

問 25-1 問25で「1. 知っており、利用している」または「2. 知っているが、利用していない」と答えただけにおたずねします。あなたは「ふっさ子育てまるとくカード」について、満足していますか？当てはまる番号1つに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|------------|
| 1. 満足している | } 【問26へ】 |
| 2. どちらかといえば満足している | |
| 3. どちらともいえない | |
| 4. どちらかというと満足していない | } 【問25-2へ】 |
| 5. 満足していない | |

あなたの考えについてについてうかがいます。

問8 あなたは、自分のことについてどう思いますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をしてください。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 自分にはよいところがある	1	2	3	4
② 自分には将来の夢や目標がある	1	2	3	4
③ がんばれば、いいことがある	1	2	3	4

問9 あなたには、今なやんでいることや心配なこと、こまっていること、だれかに相談したいと思っていることがありますか。あてはまる番号3つまで○をつけてください。

1. 自分の健康のこと	2. 外見や体型のこと
3. 自分の性格やくせのこと	4. 体力や運動能力のこと
5. 勉強のこと	6. 将来や進路のこと
7. 部活動やクラブ活動のこと	8. 友だちのこと
9. いじめのこと	10. 学校の先生のこと
11. 家族のこと	12. 携帯電話やスマートフォンの使用によるトラブルのこと
13. その他（ ）	
14. 悩んだり心配なことはない	

問10 心配ごとやなやみがあるとき、話したり、相談したりできる人がいますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1. お父さん	2. お母さん
3. きょうだい	4. おじいさんやおばあさん
5. 友だち	6. 学校の先生
7. 保健室の先生、スクールカウンセラー	8. 塾や習いごとの先生
9. 部活動やクラブ活動などの先生・コーチ	10. インターネットや携帯電話で知り合った人
11. 子ども家庭支援センター	11. その他（ ）
12. 相談できる人がいない	13. だれにも相談しなくてよい

問11 あなたは、日常生活の中で以下の項目をどのように感じていますか。それぞれについて、あてはまる番号1つに○をしてください。

	そう思う	まあそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
① 努力すればできるようになる	1	2	3	4
② 自分の将来が楽しみだ	1	2	3	4
③ 自分は家族に大切にされている	1	2	3	4
④ 自分は友達に好かれている	1	2	3	4
⑤ 毎日の生活が楽しい	1	2	3	4
⑥ さびしさや不安を感じることはない	1	2	3	4
⑦ 不安を感じることはない	1	2	3	4
⑧ 自分のことが好きだ	1	2	3	4

